

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名:	教育プラン進行管理業務	5-4
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	1
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	生涯学習部地域教育推進室	直通電話	72-3172
担当部長	飯尾 徹	担当課長	藤田 隆
		担当者	東 信也

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	教育プラン(後期基本計画)に基づき、各所管に事業の実施状況を確認のうえ進捗状況を整理する。		
(2)事業開始年度	平成14年度	(3)事業終了年度	未定
(4)総合計画での事業体系	テーマ等	心豊かに学びいきいきと活動するまち	
	施策項目(大)	(1)生涯学習の推進	
	施策項目(小)	学習情報の提供と相談体制の整備・充実	
	施策コード	50101	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	教育プランの計画に基づく確実な事業実施
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	計画に基づいた事業が実施されること
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	各所管から事業の実施状況を確認し、必要に応じ未実施の理由確認
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	後期基本計画の期間は平成17年度から21年度まで。
(6)事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区 分	H17	H18	H19	H20予算
(1)直接事業費(千円)				
(2)その他の間接経費(千円)				
(3)従事正職員の人件費(千円)	1,813	1,740	1,884	
総事業費((1)~(3)の合計:千円)	1,813	1,740	1,884	
事務に従事した正職員延べ人数	0.21	0.21	0.21	

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)											
入	区分	H17	H18	H19	H20予算	支	区分	H17	H18	H19	H20予算
	市補助金等(A)										
	計(B)	0	0	0	0		計	0	0	0	0
	(A/B)										

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活動指標名		H17	H18	H19	H20
実施事業数	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	144	157	174	
	達成率	-	-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果		(単位:千円・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
事業進捗率(%)	目標値	100	100	100	100
	実績値	80	88	91	
	達成率	-	-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい	ア 施策との関連	1 密接な関連がある
社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか	2 普通	事業の成果と施策の成果とに関連があるか	2 関連がある
	3 小さい		3 関連はほとんどない
イ 市の関与	1 行政にしかできない	イ 成果	1 すべて達成している
その事業に市が関与する必要があるかどうか	2 民間等でもできる	事業の成果は目標を達成しているか	2 一部達成している
	3 民間等でやるべき		3 達成していない
(2) 効率性		ウ 事業内容	1 極めて妥当
ア コスト削減	1 不可能である	目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適当か	2 一定の妥当性あり
コスト削減は可能か	2 難しい		3 妥当性が低い
	3 可能である	(1)~(4)の評価ポイント合計	
(3) 公平性		総合評価の参考にしてください。	
ア 受益者負担	1 不可能である	7~11	A or B
さらなる受益者負担は可能か	2 難しい	12~15	B or C
	3 可能である	16~21	D or E
9			

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		事業調整、重要課題の整理など教育委員会運営に欠かせない機能である。教育プランに掲げている事業の重要度、緊急性の高い事業から取り組めるよう、計画進捗管理、予算編成などへ積極的に活用されるよう、取り組んでいる。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		効率的な事業執行に向け、計画進捗管理、予算編成などへ積極的に活用されるよう、活用方法について更なる検討を行う。新教育プラン策定に向け、(平成22年~概ね10年間)準備を進める。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見	

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		課長評価を了承する。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		教育行政を推進していく上で、計画の実効性を高めるため、計画の進行管理は重要である。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		